

在宅医療・介護多職種連携協議会 多職種連携・情報共有システム部会

～報告～

平成29年10月31日

目 的

在宅医療に係る多職種連携の推進及び情報共有システムの効果的な活用について検討する。

（試行WG, 試行WG評価チームの発展形）

○症例を通じた多職種連携ルールを検討

○好事例を元にした情報共有システムの活用方法の検討

情報共有システム新規利用状況内訳

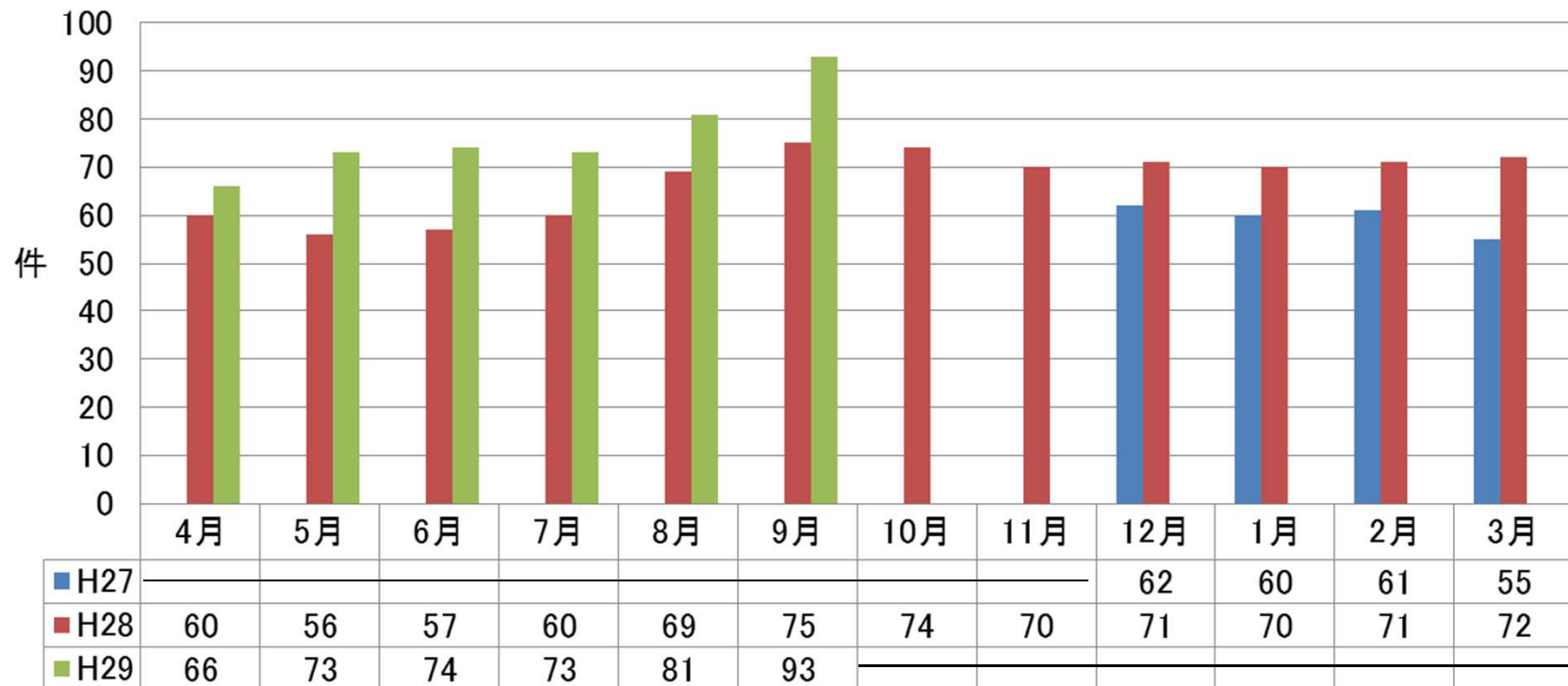
時期		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年4月～ 9月
新規部屋開設依頼件数		76件	59件	74件	61件
システム利用 申出者別 内訳	医師	21件	33件	48件	33件
	看護師	14件	7件	9件	10件
	ケアマネ	21件	14件	15件	17件
	MSW	12件	3件	2件	0件
	その他	8件	2件	0件	1件
疾患別内訳	がん	45件	39件	57件	37件
	がん以外	31件	20件	17件	24件
1件あたり 平均利用事業所数		5.63事業所	5.45事業所	4.98事業所	4.86事業所

- ・ 新規部屋開設件数－経年に比較して増加傾向
- ・ システム利用申出者別内訳－医師＞ケアマネ＞看護師
- ・ 疾患別内訳－がん＞非がん
- ・ 1あたり平均利用事業所数－減少傾向

部屋総数 334件
 ID・PW保有数 1,129人
 ID・PW保有事業所数 307ヶ所
 ※平成29年9月末現在

情報共有システム新規利用状況内訳

月別部屋稼動件数(H27.10～H29.9)



部屋開設件数は約60～70件台を推移してきたが、8月・9月は増加傾向にある。

【部屋数増加の背景】

平成29年度 第2回多職種連携・情報共有システム部会後、利活用推進の取り組みを実施。

- ・部会員より、各職能団体理事会での部屋開設に関する周知
- ・事務局より、各職能団体にて部屋開設に関する周知

(ケアマネ協議会研修会・地域包括支援センター主催事例検討会・薬剤師会主催研修等)

情報共有システム個人情報研修会 実施報告

- 実施日時 : 2017年7月27日(木), 7月31日(月)19:00~20:30
- 内 容 :
 - 1. 個人情報保護について
 - 2. 情報共有システムの利用における個人情報の取り扱いについて
 - 3. 情報共有システムの活用 リハ職(私)の場合
 - 4. 情報共有システム操作説明について
 - 5. 情報共有システムの利用について
- 参加事業所数 : 149事業所(対象 306事業所) 参加率:48.6%
- 参加人数 : 27日 72名, 31日 77名 計149名
- アンケート回収率 : 27日 回収数 67, 回収率 93.0%
31日 回収数 74, 回収率 96.1%

⇒全研修内容について、「とてもわかりやすかった」と「わかりやすかった」を合わせると8割以上の評価があった。しかし、自由記載から、毎回の内容が似ている、研修内容から対象者を再検討すべきというご意見もあり、再度内容について見直しをする必要性がある。

＜情報共有システム利用・登録促進の取組について＞

■個人情報研修会にてアンケート

Q 「情報共有システムについて使いづらいと感じていることは何ですか？」

⇒「書き込む時間が取れない」が最も多く、その次に「パソコンが苦手」、「連携したい医師がICT登録していない」、「どう活かせばいいかわからない」が多かった。一方、「メリットを感じていない」、「システムに魅力がない」との回答件数は少ないことから、システムを活用しやすい環境の整備をすることで、より利用が増えることが予測できる。

■個人情報研修会のアンケートを元に話し合った結果の取組について

1. 医師の登録促進・部屋開設促進
2. 部屋開設に関する周知(各職能団体別の理事会・研修会等)
3. 登録事業所名簿の公表
4. 情報共有システムのネーミング募集
5. 事務局からのお知らせの発信

平成29年度活動内容(予定)

<部会>

第3回 平成30年2月開催予定

内容 1)情報共有システム利用促進を促すための方策

2)患者の部屋を増やすための方策

<初級者研修会>

日時:平成29年12月中旬 19時～20時30分開催予定

対象:情報共有システムID保有者で操作方法に不安のある方 10名

内容:情報共有システムの概要と説明と操作説明について